

## 「日々の学びを支える ICT の活用」

梅雨も終わりに近づき、時折の晴れ間に夏の気配が感じられる頃となりました。

さて、5月 25 日に第1回の学校運営協議会を開催しました。今年度の取組について委員の皆様にご報告し、協議では、ICT の活用をはじめ、働き方改革や地域との連携など、さまざまな視点から温かいご意見をいただきました。

教育活動については、「育てたい子ども像」を共通理解のもとで大切にしていくことや、アセスメントを活用しながらも一面的な見方にとどまらず、一人ひとりのよさや強みを伸ばしていくことの大切さが改めて確認されました。

ICT の具体的な活用としては、清掃活動における視覚支援など、児童生徒が見通しをもって安心して取り組める工夫が紹介されました。さらに高等部では、1人1台端末の活用が進む中で、ICT の活用とあわせて、文字の読み書きやあいさつといった社会生活に欠かせない力を、バランスよく育てていくことの大切さも共有されました。

教員の業務については、ICT が校務の効率化や情報共有に役立つ一方で、機器の扱いに慣れていない職員への研修の必要性も話題となりました。また、業務を次の担当者へつなぐ仕組みづくりや校務支援システムの活用など、無理のない形での働き方の工夫についても意見が交わされました。

地域との関わりでは、教員の負担軽減につながる地域の協力や、地区センターとの連携など、新たな広がりへの期待も寄せられました。いただいたご意見を大切にしながら、子どもたちも教職員も安心して力を発揮できるよう、これからも一步一步、教育活動の充実に努めてまいります。

教頭 山田 玉樹

### 【高等部実習】

高等部では、年に2回(6月と10月)実習期間を設けています。この実習は、さまざまな作業を体験するだけでなく、将来働くために必要な力を身に付けたり、働くことの大変さや喜びを実感したりすることを大切な目標としています。今年度の前期実習では、2・3年生が6月16日～27日までの10日間、それぞれの場所で実習に励みました。また、1年生は、進路学習の導入となる「ミニ実習」として、6月25日～27日までの3日間、初めての实習に挑戦しました。期間中は、企業や校内から受注した作業(CDケースの解体、アルミはがし、シュレッター作業など)に真剣に取り組む、一人ひとりが自分の目標に向かって生き生きと仕事をする姿が見られました。



### 【小学部 学校間交流】

6月23日(火)、上瀬谷小学校の3年生を本校に迎え、今年度1回目の学校間交流を行いました。

今回は本校の3～6年生が各学年に分かれ、ボッチャや玉運びのゲーム、楽器の演奏などの活動と一緒に楽しみました。はじめはお互いに少し緊張していた様子も見られましたが、自己紹介や活動を通して次第に打ち解け、たくさんの笑顔と心の距離が縮まる瞬間が見られました。9月には2回目の交流を予定しています。今回の経験を活かし、お互いにとってさらに豊かな学びにつながる交流にしていきたいと考えています。

